

就労移行支援事業所連絡会

令和4年度 活動方針と 7月例会報告

7月11日、今年度の活動方針と内容の検討のため、月例会を行いました。当日は就労移行支援事業所の5事業所6名の方が参加し、話し合いを行いました。昨年度までの“お互いを知り合い、情報を共有する会”から1歩進んだ取り組みを展開します。今年度の活動方針と1年間の方向性をお知らせします。

<活動方針>

地域への 発信

- ・移行支援事業所の活動や取り組みを知ってもらうための取り組みを行う

支援力の 向上

- ・地域の就労支援を牽引する立場として、研修の企画側に参加する

自己研鑽

- ・他事業所との情報共有や就労支援に関する学びを行い、自らの支援力を向上させる

【具体的な内容】

- ・だいちが企画する研修の運営やコラボ企画を通し、支援員・利用者の学びの場を提供する
- ・月例会を継続し、各事業所や就労プログラムの見学、就労準備支援の企画・周知活動・事例検討などを組み合わせた企画にする

【7月例会の主な情報共有の内容】

- ・施設外就労先・・・希望企業の共有
- ・求人情報・・・ハローワーク求人、支援先企業の情報提供
- ・各事業所の状況・・・就職準備が整っている方の把握

就労支援への課題（生活への支援）

就労への意識やモチベーションをどのように引き上げるかなど

移行連絡会の活動を通し、地域の障がい者雇用の状況や就労支援に必要な情報の共有・確認が行えるようになっていきます。雇用を希望する企業が増え、1事業所では対応できなくとも、福祉側の横の連携で情報をシェア・対応している事例も作られ始めています。また、移行連絡会が就労支援を牽引する存在へ成長し、地域の障がい者雇用の課題を検討できる一つの場になりつつあります。私達が住む地域における障がい者雇用に対する機運は高まってきています。そして企業側・福祉側双方ともに中核となる事業所もどんどん名乗りを上げてきており、今後の展開にますます期待しています。

次回予告

日時：8月1日 16:00～17:30

場所：ソネビル3階 第3会議室

ハローワーク帯広から雇用関係の助成金制度や制度利用時の流れ、留意事項等についての説明と質疑応答